

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和5年度実施報告書

基本方針1 読書に親しむ機会の充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体	
1 家庭における読書活動の推進	家庭への支援 「家読(うちどく)」の実践	絵本の読み聞かせをする、親子で同じ本を読んで感想を伝え合う、最近読んだ本のことを話題にするなど、家族で本を通したコミュニケーションを図ることが大切です。	・園だよりや行事等を通して「家読」について保護者に周知し、推進を図った。 ・年齢別お薦めの絵本、人気のある絵本等を紹介し、親子で親しめるようにした。	・家庭で「家読」が習慣化したり楽しめるような働きかけを工夫する。 ・絵本を通してのエピソード・「家読」についてのアンケート結果等を周知しながら、推進を図る。 ・貸出しランキングの掲示や貸出日数を増加し、関心を促していく。	子ども保育課	保育所 認定子ども園 幼稚園 小学校・中学校 義務教育学校 会津図書館 ほか	
			各学校への文書や会議等により、「メディアコントロール週間」の活用や休日の過ごし方における「家読(うちどく)」を推奨した。また、小中連携推進会議等での共通理解をさらに図り、中学校区での取組の活性化を促した。	校長会や小中連携推進会議等で各学校の取組の活性化を促すことを継続する。学校図書館支援員連絡会や学校訪問等において、家読の好事例について情報収集し、学校教育課だより等を通じて各学校に周知していく。	学校教育課		
			3月に「家読のススメ」第11号を発行し、市内小学校・義務教育学校(前期課程)・会津支援学校・聴覚支援学校会津校、障がい児通所施設へ配布し、あわせて、こどもとしょかん内「家読のススメ」コーナーにて3月に紹介絵本を展示した。	「家読のススメ」第12号を発行・配付し、こどもとしょかんに関連展示を行うことで、「家読」の重要性を伝えていく。	会津図書館		
		ブックスタート事業	4か月児健康診査時に絵本のプレゼントと読み聞かせを行い、家庭における読み聞かせを推進します。	4か月健康診査時における絵本の読み聞かせについては、今年度より読み聞かせ希望者に対し行った。 なお、絵本は4か月健康診査時に配布を行い、その際に同時配布する冊子は家庭での絵本の活用を促す内容となっている。	健康診会場にて、絵本配布時に、希望者への読み聞かせを継続し取り組む。こども家庭課、健康増進課、生涯学習総合センターの3課で引き続き連携を図りながら取り組んでいく。	子ども家庭課	こども家庭課 健康増進課 会津図書館
			○【配布者数】 配布対象者 610人 (健診会場) ・配布数 567人 ・配布率 92.95% ※R6.4月以降も順次配付見込み。 (訪問及び郵送等) ・配布数 0人 ・配布率 0%				
			市が実施する4か月児健康診査において、会津図書館が読み聞かせと絵本の配布を行う場を提供した。 今年度より、4か月児健康診査時における親子への読み聞かせを、希望者に絞って再開した。また、7月からは子ども読書活動支援ボランティアの活動も再開し、現在は各回1名ずつ参加いただいている。受診者全員への読み聞かせ実施や参加ボランティアの増員については、引き続き関係課と検討・協議していく。	引き続き4か月児健康診査において、絵本を配布する場の提供を行う。 受診者全員への読み聞かせ実施や参加ボランティアの増員については、実施場所の確保や感染症への対策を考慮しつつ、引き続き関係課と検討・協議していく。	健康増進課 会津図書館		
		心を育てる栄養としての絵本の紹介	市では、4か月児健康診査・7か月児離乳食教室・1歳6か月児健康診査・3歳6か月児健康診査時に、年齢に応じた「ブックリスト」を配布します。	市が実施する4か月児健康診査(年30回)、7か月児離乳食教室(年24回)、1歳6か月児健康診査(年28回)、3歳6か月児健康診査(年28回)において年齢に応じた「ブックリスト」を配布した。 年齢に応じた「こどもとしょかんブックリスト」1～3と「絵本のちから」を準備し、各種健康診査や7か月児離乳食教室の際に配布いただいた。	引き続き、各健康診査や7か月児離乳食教室において「ブックリスト」の配布を行う。	健康増進課	健康増進課 会津図書館
				引き続き、年齢に応じた「こどもとしょかんブックリスト」1～3と「絵本のちから」を準備し、各種健康診査や7か月児離乳食教室の際に配布いただく。	会津図書館		
		本を選ぶ、本を探す際の相談受付(レファレンス)	本への興味・関心を高めるには、日常的に図書館や書店に向くことが有効です。図書館では、本を選んだり、本を探す際の相談に応じます。	こどもとしょかんや一般図書フロアのレファレンスカウンターにおいて、目的の本を探す相談に対応する。また、本を選ぶ際に手助けとなるブックリストについては、「絵本のちから」の改訂を行い、離乳食期におススメの絵本のほか、離乳食のレシピなどを紹介する図書も掲載した。	こどもとしょかんや一般図書フロアのレファレンスカウンターにおいて、目的の本を探す相談に対応していく。また、本を選ぶ際の手助けとなるブックリストを作成・整備し、配布を行う。	会津図書館	会津図書館
		「読書関連イベント」への参加	子どもの本への興味を広げるためには、図書館や公民館、保育園等で開催される読書関連イベントに参加することが有効です。	季節のおはなし会や「絵本の音楽会」、「会津ビブリオバトル」、「会津図書館を使った調べる学習コンクール」といった主催事業、「外国語のおはなしのへや」のような共催事業、ボランティアによる各種おはなし会などについて、チラシやポスターの配布、自館発行の図書館だよりや会津図書館ホームページ、地元ミニコミ紙の「会津嶺」などへ掲載することで、読書関連イベントへの参加を促した。	引き続き、季節のおはなし会や「絵本の音楽会」、「会津ビブリオバトル」、「会津図書館を使った調べる学習コンクール」といった主催事業、「外国語のおはなしのへや」のような共催事業、ボランティアによる各種おはなし会などを企画し、対象年齢に応じたチラシやポスターの配付、会津図書館の広報紙やホームページ、地元ミニコミ紙の「会津嶺」などへ掲載することで、読書関連イベントへの参加を促していく。	会津図書館	会津図書館 公民館 保育所 認定子ども園 幼稚園 ほか
		・関連イベントに参加したり、参加者の感想等を掲示・配布して関連イベントを保護者や子ども達に紹介した。	・関連イベントの情報の配布・広報を継続する。 ・図書館に親しめるよう直接保護者だけでなく子ども達にも呼びかけて、利用推進していく。	子ども保育課			

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和5年度実施報告書

基本方針1 読書に親しむ機会の充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体	
1 家庭における読書活動の推進	広報紙、情報紙による読書活動等の情報提供	市では、本に親しむ機会の充実を図るため、読書関連イベント等について、広報紙や情報紙により、情報提供を行います。	・保護者や子育て支援利用者が目につきやすい玄関等に関連イベントの情報紙や広報紙等を設置し、手に取りやすいように配置した。 ・紙媒体以外にも、ICTを活用して情報提供した。	・情報提供の工夫を継続する。 ・ICTシステムや配布物等を活用し、保護者や子育て支援利用者へ周知する。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園	
			「ピプリオバトル」、「ブックトーク」、「図書館を使った調べる学習」等の読書活動に関わる取組について、各学校への文書等により情報提供を行った。	会津図書館などからの読書活動に関わる取組の文書に積極的な活用を促す対内文を添付するとともに、学校教育課だより等で周知していく。			学校教育課
			「こどもとしょかんだより」と「図書館だより」を4・7・10・1月に、「移動図書館だより」を7・11・3月(見込み)に発行し、図書館のイベントや新刊等の広報を行った。	「こどもとしょかんだより」「図書館だより」「移動図書館だより」を定期的に発行し、図書館のイベントや新刊等を広報していく。			会津図書館
			高野・町北地区へ配布している広報紙「北公民館だより」に図書コーナーの紹介や新刊情報を掲載し、周知した。	今後も継続し情報提供を行っていく。			北公民館
			大戸公民館報「大戸岳」において図書利用の仕方、おすすめの本の紹介を掲載し、利用促進を図った。	今後も子ども向け絵本等の新刊情報掲載を継続し、利用促進を図っていく。			大戸公民館
			一箕地区内への「公民館だより」の回覧及び館内掲示・配布、一箕地区小中学校への「図書室だより(小学生版・中学生版)」の配布により公民館図書室の紹介や新刊本、おすすめの本等の情報提供を行った。	継続して、一箕地区内への「公民館だより」や、一箕地区小中学校への「図書室だより」に公民館図書室の紹介や新刊本、おすすめの本の案内等を掲載し、図書情報の周知を図っていく。			一箕公民館
			公民館だより「湊のくに」に新刊本の案内、図書コーナーの紹介や利用の仕方について掲載し、利用促進を図った。	今後も随時、公民館だより「湊のくに」にて新刊図書案内を掲載し、継続した情報提供に努める。			湊公民館
			公民館だより「びかりん通信」により、地域住民へ新刊本の案内などの情報の提供を行った。 年4回発行した河東公民館だより「河公だより」を活用し、地域住民への情報提供を行った。	利用促進を図るため、今後も継続した情報提供に努める。 今後も新刊の掲載を継続し、利用促進を図っていく。			北会津公民館 河東公民館
会津図書館での取組							
2 図書館・公民館等における読書活動の推進	ブックスタート事業(再掲)	4か月児健康診査時に絵本のプレゼントと読み聞かせを行い、家庭における読み聞かせを推進します。 なお、会津図書館では、図書館司書による絵本の選定と、ボランティアとの協働による読み聞かせを行います。	今年度より、4か月児健康診査時における親子への読み聞かせを、希望者に絞って再開した。また、7月からは子ども読書活動支援ボランティアの活動も再開し、現在は各回1名ずつ参加いただいている。受診者全員への読み聞かせ実施や参加ボランティアの増員については、引き続き関係課と検討・協議していく。	受診者全員への読み聞かせ実施や参加ボランティアの増員については、実施場所の確保や感染症への対策を考慮しつつ、引き続き関係課と検討・協議していく。	会津図書館	こども家庭課 健康増進課 会津図書館	
	「赤ちゃんおはなし会」	絵本の読み聞かせを行うとともに、子育てにおける絵本の読み聞かせの重要性を保護者に伝えます。 (対象:0歳児から3歳児の親子、妊婦)	子ども読書活動支援ボランティアと連携し、月2回の「赤ちゃんおはなし会」を開催した。 開催回数:22回、のべ参加人数:313名(154組)	子ども読書活動支援ボランティアと連携し、月2回の「赤ちゃんおはなし会」を開催していく。	会津図書館	会津図書館 読み聞かせボランティア	
	ボランティアによるおはなし会の開催	読み聞かせボランティアや関係団体との協働により、定期的にイベントをこどもとしょかん内のおはなしのへやで開催し、図書館への来館を促すとともに、本への興味・関心を高めます。 「おはなし会」 (対象:幼児～小学校低学年) 「かたりべ会」 (対象:幼児～小学校低学年) 「おはなしのもり」 (対象:幼児～小学校低学年) 「英語のおはなし会」 (幼児～児童とその保護者)	読み聞かせボランティアや関係団体と協働し、おはなしのへやにおいて各種おはなし会を実施した。 「おはなし会」(月1回) 12回開催、107名参加。 「かたりべ会」(月2回) 23回開催、169名参加。 「英語のおはなし会」(年4回) 4回開催、34名参加。	読み聞かせボランティアや関係団体と協働し、おはなしのへやにおいて各種おはなし会を実施していく。	会津図書館	会津図書館 読み聞かせボランティア 昔語りボランティア 国際交流関係団体 子ども読書活動支援ボランティア	
	「季節のおはなし会」の開催	「たのしい春のおはなし会」等、季節に応じたおはなし会を開催します。(対象:4歳～小学生)	12月に「たのしい冬のおはなし会」を開催した。また、3月に「たのしい春のおはなし会」を開催する見込みである。 ・「たのしい冬のおはなし会」 開催日:12月2日(土) 参加人数:35名(子ども19名、保護者等16名) ・「たのしい春のおはなし会」 開催日:3月2日(土) 参加人数:50名(子ども29名、保護者等21名)	「季節のおはなし会」として、「たのしい冬のおはなし会」、「たのしい春のおはなし会」を開催する。	会津図書館	会津図書館 読み聞かせボランティア	
	「絵本の音楽会」の開催	大きなスクリーンで絵本の映像を観ながら朗読と音楽の生演奏を一緒に楽しむことで、絵本の魅力や物語の楽しさを伝え、心豊かな時間を提供します。	開催を5月から7月に変更し、第10回「絵本の音楽会」を開催した。また、関連展示として、「こどもとしょかん」にて朗読絵本の作者が描いた作品を展示した。 開催日:7月15日(土) 参加人数:112名(子ども58名、大人54名)	今年度に引き続き、7月に第11回「絵本の音楽会」を開催し、「こどもとしょかん」にて関連展示を行う。	会津図書館	会津図書館 音楽団体 読み聞かせボランティア	

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和5年度実施報告書

基本方針1 読書に親しむ機会の充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体
2 図書館・公民館等における読書活動の推進	「会津図書館を使った調べる学習コンクール」の開催	図書館の資料を活用した「調べる学習」に取り組み、主体的に学ぼうとする意欲を醸成し、情報を活用する能力の養成を図ります。(対象:小学生)	チラシの配布や、対象を低・中学年に絞った調べる学習体験講座の開催、学校支援図書セットの貸出、「こどもとしまかん」における関連展示により、コンクールの周知を図った。また、今年度は多目的ホール内の全作品展示を行うほか、こどもとしまかん内にて受賞作品の展示も行った。 ・会津図書館を使った調べる学習体験講座 開催日:低学年向け 6月25日(日)、7月2日(日) 中学年向け 7月2日(日) 参加人数:低学年向け 15組(1年生 9名、2年生 6名) 中学年向け 9名(3年生 5名、4年生 4名) ・学校支援図書セットの貸出 調べる学習コンクール支援セット 1回 ・会津図書館を使った調べる学習コンクール 締切:9月28日(木) 応募作品数:72点(参加校数:13校) 受賞数:20点(市長賞、市議会議長賞、教育長賞、国際ソロプチミスト会津会長賞、佳作)、2校(学校賞) 表彰式:11月11日(土)	作品作りの支援として、調べる学習体験講座を開催することでコンクール応募作品数の増加を目指し、子どもの主体的に学ぼうとする意欲を醸成し、情報を活用する能力の養成を図る。また、学校とのさらなる連携により、学校支援図書セットの促進やコンクールの周知を図っていく。	会津図書館	会津図書館 中央公民館 学校教育課 小学校 義務教育学校
	「会津ビブリオバトル(知的書評合戦)」の開催	読書によって得られた本との出会いや魅力、その本を読んで感じた思いなどについて発表することで、読書活動の充実と論理的思考力・表現力等を育むとともに、プレゼンテーション能力の向上を図ります。(対象:中学生)	中高生の参加を促すため、図書館だよりやホームページ、SNSなどを活用し広報したほか、中学校へは一学期中に校長会を通じて生徒への周知をお願いした結果、昨年度よりも参加者が増え、今年度は数年ぶりに予選を開催できた。 また、湊小学校からの依頼を受けて出前講座を行い、ビブリオバトルへの理解を深め、周知を行うことが出来た。 ・会津ビブリオバトル 開催日:11月5日(日) 参加人数:中学生14名、高校生1名 ・ビブリオバトル出前講座 講座日:7月10日(月) 参加人数:32人(湊小学校5・6年生27名+先生5名)	ビブリオバトルを通して、新たな本との出会いや、読書の楽しさを知ってもらうとともに、本を紹介することで読書活動の充実を図る。また、図書館だよりやホームページ、SNSなどを活用し、市民へも広く周知を図る。 そのほか、予選も観戦できればとの意見を頂戴したので、次年度検討する。	会津図書館	会津図書館 中学校 義務教育学校 高校
	「はじめての古文書」講座の開催	初めて古文書に触れる方を対象とし、古文書への興味・関心を喚起し、図書館の利用拡大を図ります。 (※中級者向けの講座もあります。) (対象:高校生以上)	5月に募集を行い、6月に「はじめての古文書」講座を開催し、高校生の応募が1名あった。	SNSなども利用して高校生など若い世代にも目にとまるよう広報を行っていく。	会津図書館	会津図書館
	図書館見学(會津稽古堂ツアー)の受入	図書館見学を希望する団体等に対し、館内や利用方法の説明・案内、絵本の読み聞かせ等を行います。	図書館見学を希望する団体等を積極的に受け入れ、図書館利用の拡大を図った。休止していた絵本の読み聞かせについては、10人程度までを対応可とし、希望のあった1校に実施した。また、後日受領した児童からの手紙を、学校の許諾を得てこどもとしまかんに掲示し、見学後の利用を促した。 小学校:17校 特別支援学校(小学部):1校 高等学校:1校 特別支援学校(高等部):1校 その他:1団体(他市小学生)	図書館見学を希望する団体等を積極的に受け入れ、図書館利用の拡大を図っていく。	会津図書館	会津図書館 保育所 認定こども園 幼稚園 小学校・中学校 義務教育学校 高校 ほか
	職場体験の受入	会津図書館において職場体験を受け入れることにより、図書館業務や読書への理解を深めます。 (対象:中学生)	職場体験の機会をとらえ、ティーンズコーナーや図書館の利用についてPRを行い、レファレンス体験、「Our Book」(おすすめ本の紹介文)の作成、排架作業等を通して図書館業務や読書への理解を深めてもらった。 受入学校数:5校(中学校3校、高校2校) 受入人数:10名(中学校6名、高校4名)	今後も職場体験を通して、ティーンズコーナーや図書館業務についてPRしていく。	会津図書館	人事課 会津図書館 中学校 義務教育学校 高校
	中学校・高校と連携した推薦図書展示・貸出	中学生に、おすすめの本のポップを書いてもらい、ティーンズコーナーにて展示を行うことで、中学生の読書意欲を喚起します。	中学校や高校に対しておすすめの本の連携展示を依頼し、ティーンズコーナーにて展示を行った。 展示校:若松二中、葵高	中学校や高校に対しておすすめの本の連携展示を依頼し、ティーンズコーナーにて展示を行う。	会津図書館	会津図書館 中学校 義務教育学校 高校
	年齢やテーマに応じた「ブックリスト」の更新・配布	乳幼児からティーンズまでのブックリストやおすすめ本の一覧について、適宜更新します。 また、更新したブックリストについては、健康診査時や、学校及び会津図書館内でも配布します。また、図書館ホームページにも掲載します。	1月末までに7か月児向けブックリスト「絵本のちから」の改訂を終え、2月より、健康増進課で開催する離乳食教室時や会津図書館内で配布する見込みである。また、ブックリストは図書館ホームページにも掲載する予定である。	年齢やテーマに応じた、こども向け、ティーンズ向けブックリストについて、継続して配付を行う。	会津図書館	会津図書館 健康増進課 小学校 中学校 義務教育学校

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和5年度実施報告書

基本方針1 読書に親しむ機会の充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体
2 図書館・公民館等における読書活動の推進	地域文庫での取組					
	地域住民への図書貸出	地域住民に対し、地域文庫で所蔵している図書と、会津図書館から借り入れしている図書の貸出を行います。	今年度は、2週間休止期間を除き、毎週土曜日に地域文庫の貸し出しを行うことができました。また、会津図書館より30冊の図書を借り受けするなど、地域住民の利用を促すよう努めました。	貸出の時間帯の工夫やイベントの開催等により、地域住民の利用を促す。	地域文庫	地域文庫 会津図書館
	ボランティアによるおはなし会の開催	読み聞かせボランティア等との協働により、読み聞かせやエプロンシアター等なおはなし会を開催します。	今年度は「文庫であそぼ」から規模を拡大し、12月16日に「かながわ文庫まつり」を開催することができた。集まった子ども達にマジックショーやゲーム、紙芝居の読み聞かせを行った。	次年度も、地域の子ども達に呼びかけ、「かながわ文庫まつり」を開催する。	地域文庫	
3 保育所認定子ども園・幼稚園等における読書活動の推進	保育所・認定子ども園・幼稚園等での取組					
	絵本、紙芝居等の積極的活用	子どもの発達や興味関心、季節や行事に合わせた絵本や紙芝居の読み聞かせに積極的に取り組みます。また、生活で体験したことを図鑑を使って調べたり読んだりします。	子どもの年齢、月齢、発達、季節や活動、行事に応じた読み聞かせを行った。 ・絵本を手に取りやすくして身近に親しめるようにした。 ・図鑑を用意し、自分で読んだり調べたりできるようにした。 ・栽培や飼育活動、自然遊び等で利用し、興味や関心が膨らむ環境を整えた。	イメージが膨らむよう児の興味・関心・活動等に合った絵本等を積極的に活用する。 ・個人用の図鑑を利用し、より手取りやすい環境設定にする。	子ども保育課	保育所 認定子ども園 幼稚園 ほか
	地域の読み聞かせボランティアとの連携	地域のボランティアと連携し、絵本の読み聞かせを実施します。	・学生や保護者等、地域のボランティアと連携し、絵本や紙芝居等の読み聞かせを行った。 ・未実施の施設については、実施の検討を行った。	・地域や保護者・学生ボランティアと積極的に連携し、読み聞かせ・大型絵本・スケッチブックシアター等の作成等を継続していく。 ・未実施の施設については、今後の取り組みとして検討する。	子ども保育課	保育所 認定子ども園 幼稚園 読み聞かせボランティア ほか
	月刊絵本の活用	月刊絵本を保護者に購入してもらい、園内で活用した後は家庭に持ち帰り、家族で絵本に親しんでもらうように取り組みます。	・年齢に応じて(保護者が)購入し、園内での活用後に家庭に持ち帰り家族で楽しんでもらった。	・月刊絵本・季刊絵本を使って園で興味や学びを深め、児の反応や意見を保護者に伝えて家庭でも絵本に親しむ機会につなげる。 ・未実施の施設については、今後の取り組みとして検討する。	子ども保育課	保育所 認定子ども園 幼稚園 ほか
	行事への活用	絵本やお話を題材にしたものを行事に取り入れていくことで、親子ともに絵本やお話への興味を広げ、読書活動へつながるよう取り組みます。	・行事の導入として、(保育士・栄養士等が)絵本等を活用した。 ・行事のテーマや内容に合わせて、関連した絵本やお話、図鑑を用意し、興味・関心を広げた。	・保健指導や食育指導、行事の由来や風習について、絵本や紙芝居を使用して分かりやすい表現・指導を継続する。 ・親しんだ絵本を基に、表現活動や保育活動の展開につなげていく。	子ども保育課	保育所 認定子ども園 幼稚園 ほか
	絵本の貸出	在園児や子育て支援事業を利用する親子に絵本を貸し出します。	・お薦め絵本のポップやノート・カードを作成し、人気絵本ランキングを園だよりに掲載・紹介した。 ・貸出の対象児(者)、回数、冊数を見直しを行った。	・人気のある本・新刊・季節に合ったお薦め絵本等を定期的に紹介・掲示し、絵本棚の整理や冊数の調整を行い、POP等を活用し興味・関心を高める。 ・保護者への育児書等の貸出本を増やす。 ・未実施の施設については、今後の取り組みとして検討する。	子ども保育課	保育所 認定子ども園 幼稚園 ほか
	絵本のプレゼント	保護者の協力を得て、園行事の際に絵本をプレゼントし、親子での読書活動を促進します。	・年齢や興味・関心に合った絵本、生活習慣や季節の行事に関する絵本等を園行事のプレゼントとし、親子で親しめるようにした。 ・未実施の施設については、今後の取り組みとして検討を行った。	・行事等で活用した絵本をプレゼント・お土産とし、親子での読み聞かせを通して更にイメージが膨らむよう、今後も継続していく。 ・未実施の施設については、今後の取り組みとして検討する。	子ども保育課	保育所 認定子ども園 幼稚園 ほか
	児童館・子どもクラブでの取組					
	絵本、紙芝居等の積極的活用	子どもの発達や興味関心、季節や行事に合わせた絵本や紙芝居の読み聞かせに取り組みます。	・興味・関心に合った紙芝居や本の読み聞かせを児童や支援員が行った。 ・季節や伝統的行事等の読み聞かせを行い、由来や風習を身近に感じられるようにした。 ・本屋さんお薦め本や児童のリクエスト本、図鑑セットの購入を検討した。 ・おたよりやコーナーを通して、クラブ内での読書活動の様子や新刊図書を紹介した。	・誕生会や避難訓練・伝統行事等の際に大型絵本・紙芝居を活用し、支援員だけでなく児童による読み聞かせを実施し、今後も継続する。 ・児童が疑問に思ったことを支援員と一緒に図鑑等で調べ、その様子等もおたよりや掲示物で家庭や他児にも知らせていく。 ・興味・関心のある本の把握と購入を継続し、興味を促す表示や下段に本を設置して手取りやすくする等、環境設定を工夫する。	子ども保育課	児童館 子どもクラブ
	地域の読み聞かせボランティアとの連携	地域のボランティアと連携し、絵本の読み聞かせを実施します。	・行事時や定期的に、ボランティア等による読み聞かせの機会を設けた。 ・未実施の施設については、実施の検討を行った。	・長期休業中に、ボランティア等による読み聞かせやの機会を今後も設定する。 ・支援員の中に「読み聞かせボランティア」がいるが、地域ボランティアの活用も検討する。	子ども保育課	児童館 子どもクラブ 読み聞かせボランティア
読書タイムの実施	読書タイムを取り入れ、読書に親しむ時間を確保します。	・好みの本を自由に読む時間や環境を設けた。 ・宿題後や土曜日、長期休業日には積極的に読書タイムを設けた。 ・読書カードやマイ菜等を活用し、読書に対する意欲や興味・関心を高めた。	・読書タイムは、日常的にはいつでも親しめるよう、長期休業中は複数回を継続して取り入れる。 ・小学校の図書館を利用したり、長編本や友達と一緒に調べられる科学的な図鑑等も増やしていく。 ・子ども達のお薦め本の図書ポップを制作して掲示し、他児達へも興味を促す。	子ども保育課	児童館 子どもクラブ	

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和5年度実施報告書

基本方針1 読書に親しむ機会の充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体	
4 学校図書館の整備・充実	学校での取組						
	授業における学校図書館の活用	市立学校において、授業改善に向け、学校図書館の計画的な利用を図ります。	各教科指導や児童生徒の読書活動において、学校図書館の活用が図られるよう、各教員、学校図書館支援員、会津図書館が連携しながら図書環境の整備を進めるようにした。	学校教育課だより等を通じて、授業における学校図書館活用の好事例を周知し、利用促進を促していく。	学校教育課	小学校 中学校 義務教育学校	
	「朝読」活動の充実に向けた取組	市立学校において、10分程度の朝の読書の時間「朝読」に取り組みます。併せて、「読書記録カード」の活用を図ります。	「朝読」等の読書時間の確保とともに、「読書記録カード」等の活用により、児童生徒の読書のあしあとを大切にしている取り組みを推奨した。また、朝読において良書との出会いの機会を広げるため、学校図書館支援員等の協力を得ながら、学級文庫の充実を図ることを推奨した。	学校図書館支援員連絡会や学校訪問等において、好事例の情報を収集し、学校教育課だより等を通じて、「読書記録カード」の改善やより一層の活用を推進していく。	学校教育課	小学校 中学校 義務教育学校	
	地域の読み聞かせボランティアの活用	市立学校において、地域(地域学校協働本部等)でボランティアを募り、児童生徒を対象に地域人材を活用した読み聞かせを行います。	読み聞かせを中心としたボランティア活動の充実やボランティアの募集等について、図書館教育担当者や学校図書館支援員と連携を図りながら進めた。	ボランティアの募集を進めてもらうよう各学校に働きかけるとともに、学校が主体となってボランティアを活用することができるよう、促していく。	学校教育課	小学校 中学校 義務教育学校 読み聞かせボランティア	
	「メディアコントロール週間」の実施	市立学校において、中学校区ごとに「メディアコントロール週間」を実施し、「家読」への時間活用を促します。	各学校への文書や会議等により、「メディアコントロール週間」の活用や休日の過ごし方においての「家読(うちどく)」を推奨した。また、小中連携推進会議等での共通理解をさらに図り、中学校区での取組の活性化を促した。	校長会、小中連携推進会議等において、「メディアコントロール週間と家読」の連携を推奨していく。好事例について学校教育課だよりを通じて周知していく。	学校教育課	小学校 中学校 義務教育学校	
	思考力や表現力を養う読書活動の推進	小・中学校において、ブックトークやビブリオバトル、図書館を使った調べる学習等、思考力や表現力を養う読書活動を推進します。	「ビブリオバトル」「ブックトーク」「図書館を使った調べる学習」等の読書活動に関わる取組について、各市立学校への文書等により情報提供を行った。 ビブリオバトルについて、中高生の参加を促すため、図書館だよりやホームページ、SNSなどを活用し広報したほか、中学校へは一学期中に校長会を通じてお知らせし、生徒への周知を図った。 会津ビブリオバトルで発表された本やティーンズコーナーについての紹介をまとめたリストを中学校へ配付した。 小学校での出前講座を行い、早期の周知を図った。	会津図書館などからの読書活動に関わる取組の文書に積極的な活用を促す対内文を添付するとともに、学校教育課だより等で周知していく。 ビブリオバトルへの中高生の参加を促す広報について、学校と連携して取り組んでいく。	学校教育課 会津図書館	小学校 中学校 義務教育学校 会津図書館	
5 支援を必要とする子どもへの読書活動の推進	支援を必要とする子どもへの取組						
	一人ひとりの特性に合わせた「読み聞かせ」等の実施	子どもの発達や興味・関心に合わせて保育士や教諭が一对一での読み聞かせを行います。	・個別の読み聞かせや、状況に応じて友達と空間・時間を共有した。 ・スキップをとりながら、興味のある本の傾向を探り繰り返しの読み聞かせを行った。	・児の興味・関心に合わせた親しめる絵本の購入と、個別や集団での読み聞かせを行う。 ・落ち着いた環境で一对一での読み聞かせをし、児について職員同士や保護者と共有する。 ・児の興味・関心のある本は、児が分かりやすい位置に配置し、いつでも手にできるようにする。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 ほか	
	ボランティアとの連携	ボランティアと連携し、読み聞かせ等を行います。	読み聞かせを中心としたボランティア活動の充実やボランティアの募集等について、各市立学校の図書館教育担当者や学校図書館支援員と連携を図りながら進めた。	ボランティアの募集を進めてもらうよう各学校に働きかけるとともに、学校が主体となってボランティアを活用することができるよう、促していく。	学校教育課	小学校 中学校 義務教育学校 読み聞かせボランティア	
	外国語による絵本の読み聞かせやおはなし会の開催	外国語(特に英語)の絵本の読み聞かせを行うことにより、子どもたちに読書の楽しさを紹介するとともに、外国語を母国語とする子どもたちの図書館利用を図ります。	「英語のおはなし会」や「外国語のおはなしのへや」について、ボランティア団体と連携を図りながら、開催した。 ・「英語のおはなし会」 開催月:4月、8月、10月、12月 参加人数:34名 ・「外国語のおはなしのへや」 開催日:1回目 6月11日(日)、2回目 11月26日(日) 参加人数:1回目 25名(子ども16名、保護者9名) 2回目 38名(子ども26名、保護者12名)	「英語のおはなし会」や、「外国語のおはなしのへや」について、ボランティア団体と連携を図りながら、開催する。	会津図書館	国際交流関係団体 会津図書館	
	会津図書館における読み聞かせの実施	見学等で来館する障がいのある子どもに対し、要望に応じて読み聞かせを行います。	今年度は見学時の読み聞かせ(10名以下)を再開したが、会津支援学校小等部児童の見学はあったものの、読み聞かせの要望はなかった。	機会をとりえて障がいのある子どもに対する読み聞かせを行っていく。	会津図書館	会津図書館 読み聞かせボランティア	

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和5年度実施報告書

基本方針2 読書環境の整備・充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体	
1 家庭における読書環境の整備・充実	家庭への支援						
	「0歳からの絵本スタート」の実践・ブックスタート事業	「ブックスタート事業」(4か月児健康診査時の絵本のプレゼントと読み聞かせ)等を活用し、家庭における読書環境づくりに取り組むことが重要です。	4か月健康診査時における絵本の読み聞かせについては、今年度より読み聞かせ希望者に対し行った。 なお、絵本は4か月健康診査時に配布を行い、その際に同時配布する冊子は家庭での絵本の活用を促す内容となっている。	健診会場にて、絵本配布時に、希望者への読み聞かせを継続し取り組む。こども家庭課、健康増進課、生涯学習総合センターの3課で引き続き連携を図りながら取り組んでいく。	こども家庭課	こども家庭課 健康増進課 会津図書館	
			○【配布者数】 配布対象者 610人 (健診会場) ・配布数 567人 ・配布率 92.95% ※R6.4月以降も順次配付見込み。 (訪問及び郵送等) ・配布数 0人 ・配布率 0%				
			市が実施する4か月児健康診査において、会津図書館が読み聞かせと絵本の配布を行う場を提供した。	引き続き4か月児健康診査において、絵本を配布する場の提供を行う。			健康増進課
			こどもとしょかんで開催する「赤ちゃんおはなし会」の機会を捉えて、子育てにおける読み聞かせの重要性の啓発を行った。ブックスタートについては、今年度から希望者に限定して読み聞かせを再開し、7月からは図書館職員のほか、各回1名ずつ子ども読書活動支援ボランティアにも参加いただいた。	こどもとしょかんで開催する「赤ちゃんおはなし会」や、ブックスタートの機会を捉えて、子育てにおける読み聞かせの重要性の啓発を行う。	会津図書館		
	「ブックリスト」の配付	市では、家庭で本を選ぶ際の参考になるよう、乳幼児健康診査等で「ブックリスト」(月齢別・年齢別おすすめの本の一覧)を配付します。	市が実施する4か月児健康診査(年30回)、7か月児離乳食教室(年24回)、1歳6か月児健康診査(年28回)、3歳6か月児健康診査(年28回)において年齢に応じた「ブックリスト」を配布した。	引き続き、各健康診査や7か月児離乳食教室において「ブックリスト」の配布を行う。	健康増進課	健康増進課 会津図書館	
		引き続き、年齢に応じた「こどもとしょかんブックリスト」1～3と「絵本のちから」を準備し、各種健康診査や7か月児離乳食教室の際に配布いただいた。	引き続き、年齢に応じた「こどもとしょかんブックリスト」1～3と「絵本のちから」を準備し、各種健康診査や7か月児離乳食教室の際に配布いただく。	会津図書館			
	図書の実践	家庭では、本を書店で購入したり、図書館や公民館図書室、学校図書館などから定期的に借りるなどして、子どもの幅広い興味にあわせた図書の充実を図ることが重要です。	推薦図書コーナーや季節ごとの掲示などの学校図書館環境の充実を図り、児童生徒の図書全般に対する興味関心を高めた。また、週末や長期休業期間中に児童生徒が読書の機会をもてるように、休業前の貸し出しの強化や課題の出し方を工夫するよう促した。	図書館担当教員と図書館支援員が連携するなどして、児童生徒の興味関心を高める図書の購入を図るよう促していく。また、家読につながるような課題の事例を提供し、図書の貸し出しを強化するよう促していく。	学校教育課	書店 学校 公民館 会津図書館 保育所 認定こども園 幼稚園 ほか	
			公民館だより等を利用して新刊本や児童・ティーンズ向けの本の紹介を行い、親しみやすい図書コーナー作りを努めた。	来年度も公民館だより等を活用した本の紹介や本を選びやすい環境整備に努め、利用促進を図っていく。	北公民館 湊公民館 河東公民館		
			絵本コーナーを設けるなど、継続して本を選びやすい環境整備に努めた。	来年度も一般、児童、それぞれに継続して本を選びやすい環境整備に努める。	北会津公民館		
広報紙や会津図書館ホームページにて広報するほか、図書館見学や就学時前健診時の家庭教育講座などの機会を捉え、会津図書館の利用を呼びかけた。			広報紙や会津図書館ホームページにて広報するほか、図書館見学や就学時前健診時の家庭教育講座などの機会を捉え、会津図書館の利用を呼びかける。	会津図書館			
・図書館からの情報(絵本コーナー、新刊情報等)を提供したり、広報紙等を目につきやすい玄関や出入口に掲示して、興味関心を促した。 ・推薦書や新聞等で取り上げられた本、園で人気の本等を紹介した。			・図書館情報や新刊・話題の本を定期的に紹介・発信し、興味・関心を促す。 ・新刊の大型絵本や図鑑・職員が読み聞かせたい絵本等を継続して購入していく。	こども保育課			
2 図書館 公民館等の整備・充実							
会津図書館での取組							
図書資料の整備と充実	子どもの読書活動を支援するため、図書資料の整備と充実を図ります。	破損が多くみられる乳幼児用図書を買替えたり、小学校中・高学年に人気のあるレーベルの読み物を積極的に購入するほか、各分野の図書資料を偏りなく、継続して収集した。 購入冊数:児童図書 1,235冊 ティーンズ図書 607冊	引き続き乳幼児用図書の買替を行うほか、各分野の図書資料を偏りなく、継続して収集する。	会津図書館	会津図書館		
学校支援図書セットの整備・更新	学校の授業での図書の活用と支援のため、テーマごとに集めた図書セットを整備・更新し、学校に貸出します。	4月に小学校や義務教育学校(前期課程)に対し、学校支援図書セットの一覧や活用を呼びかける文書を送付した。また、次年度に向け、3月末までに図書の入替や内容の見直し作業を行う見込みである。 セット貸出回数:8回 利用学校数:5校	学校支援図書セットについて、小学校や義務教育学校(前期課程)へ活用を呼びかける。また、次年度に向け、図書の入替や内容の見直しを検討する。	会津図書館	会津図書館 小学校 義務教育学校		
しかけ絵本・布絵本等の充実	読書へのきっかけづくりとして、しかけ絵本や布絵本等の充実を図ります。	しかけ絵本について、積極的な購入と寄贈受入を図った。 購入冊数:24冊 寄贈冊数:4冊	しかけ絵本や布絵本等について、積極的な購入を図る。	会津図書館	会津図書館		

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和5年度実施報告書

基本方針2 読書環境の整備・充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体	
2 図書館・公民館等の整備・充実	「中学生へのおすすめ本」の展示	中学生の読書意欲を喚起するため、会津図書館内ティーンズコーナーで中学生向けのおすすめ本の展示を行います。	ティーンズコーナーの展示用書架においてテーマ展示を行うほか、中学生にも読みやすい名作文学を集めた「名作を読む」コーナーや中学生に人気の5分シリーズを集めた「5分で読書」コーナーを設置した。	ティーンズコーナーの展示用書架においてテーマ展示を行っていく。	会津図書館	会津図書館	
	展示スペースを活用した本の紹介	展示スペースを活用して本の紹介を行い、新しい本と出会うきっかけを作ります。	あかべえ書架、こどもとしょかんの各所において、季節や時事に合わせた本や、利用者のおすすめの本の展示を行った。	あかべえ書架、こどもとしょかんの各所において、季節や時事に合わせた本の展示を行う。	会津図書館	会津図書館	
	子どもに親しまれる環境づくり	書架の飾り付けや案内サインにより、子どもに親しまれる環境をつくります。	季節に合わせた書架の飾り付けを行うほか、夏休み期間中は自由研究にテーマに関する図書がある書架に探しやすい案内サインを差し込むなど、子どもにもわかりやすい掲示を行った。	季節に合わせた書架の飾り付けを行うほか、子どもにもわかりやすい掲示を行う。	会津図書館	会津図書館	
	読書相談や調べものに関する調査・情報提供(レファレンスサービス)	子どもの学習意欲の支援のため、読書相談に応じ、調査や情報提供を行います。	こどもとしょかんや一般図書フロアのレファレンスカウンターにおいて、目的の本や調査したい事柄を調べるための支援、情報提供を行った。 レファレンス件数:こどもとしょかん 797件	こどもとしょかんや一般図書フロアのレファレンスカウンターにおいて、目的の本や調査したい事柄を調べるための支援、情報提供を行う。	会津図書館	会津図書館	
	公民館図書室の環境整備支援	会津図書館奉仕員が巡回訪問し、公民館図書室の整備に向けた指導・助言を行います。	4月に各公民館へ照会し、6～8月に巡回訪問を希望する公民館に会津図書館奉仕員と職員が伺い、公民館図書室の整備について助言を行った。 訪問した公民館数:8館	巡回訪問を希望する公民館に会津図書館奉仕員と職員が伺い、公民館図書室の整備について助言を行っていく。	会津図書館	会津図書館 公民館	
	移動図書館(あいづね号)の運行	遠隔地の小学校や県立会津支援学校及び県立聴覚支援学校会津校へ月1回移動図書館を運行して児童生徒に図書を出貸することにより、読書の機会を提供します。	学校と連携し、移動図書館のスムーズな運行に努め、読書機会を提供した。 運行した学校数:8校(小学校6校、特別支援学校2校) 貸出冊数5,954冊	学校と連携し、移動図書館のスムーズな運行に努め、読書機会を提供する。	会津図書館	会津図書館 小学校 義務教育学校 特別支援学校 ほか	
	支援活動の受入	本の寄贈やボランティア活動などの支援を積極的に受け入れることにより、子どもの読書環境の向上を図ります。	引き続き、団体から話が合った場合には、調べ学習の図書や大型絵本などを寄贈いただき、児童図書の充実を図った。 寄贈団体:4団体 寄贈冊数:93冊(17万3千円相当)	引き続き、団体から話が合った場合には、調べ学習の図書や大型絵本などを寄贈いただき、児童図書の充実を図る。	会津図書館	民間団体 個人 ボランティア ほか	
	学校図書館支援員と会津図書館奉仕員との相談体制の充実	定期的な連絡会の開催を通して、学校図書館の環境づくりを推進します。 また、会津図書館奉仕員から、学校図書館の整備に関し、専門的な見地からの指導・助言を行います。	学校図書館支援員がスキルアップしたことから、会津図書館奉仕員との連絡会は5月及び学期ごとに開催した。また、学期ごとの反省のなかで学校図書館の整備に関してアドバイスを行った。なお、学校図書館支援員のみ会議を月1回開催した。 開催回数:4回	引き続き、連絡会の開催を通して学校図書館の環境づくりを推進していく。また、学校図書館の整備に関し、専門的な見地からの指導・助言を行っていく。	会津図書館	会津図書館 学校教育課	
	ボランティアへの読み聞かせ研修会等の機会提供	国・県等が主催する研修会等について、ボランティア団体等への情報提供を行います。	子ども読書活動支援ボランティア等に対し、県教育委員会主催の「読書活動支援者育成事業会津地区研修会」の案内を送付し、情報提供を行った。	子ども読書活動支援ボランティア等に対し、研修会等の情報提供を行っていく。	会津図書館	会津図書館 読み聞かせボランティア	
	会津図書館と公民館図書室の図書の相互貸借	会津図書館と公民館で所蔵する図書について相互に貸し借りをすることにより、図書の貸出・返却の利便性の向上を図ります。	会津図書館と公民館において、自館が所蔵していない図書の貸し借りを積極的に行った。 相互貸借冊数:図書館から各公民館 400冊 各公民館から図書館 242冊	会津図書館と公民館において、自館が所蔵していない図書の貸し借りを積極的に行う。	会津図書館	会津図書館 公民館	
	地域で活動するボランティア育成のための「読み聞かせ講座」の開催	子どもに対する読み聞かせの大切さや楽しみ方及び読み聞かせの技術について学習する機会を提供し、地域で活動するボランティアの育成を図ります。(対象:18歳以上の市民)	地域において読み聞かせを実施できるボランティアの育成のため、子ども園や保育所、小学校の保護者や市民を対象に受講者を募り、「読み聞かせ講座」を開催した。 開催日:9月1日(金)、9月8日(金) 受講者数:14名	保護者や市民へ「読み聞かせ講座」受講を働きかけ、地域において読み聞かせを実施できるボランティアを育成していく。	会津図書館	会津図書館 読み聞かせボランティア	
	公民館での取組						
	展示スペースを活用した本の紹介	展示スペースを活用して本の紹介を行い、新しい本と出会うきっかけを作ります。	来館者の目に留まりやすい新刊本コーナーの継続設置と書棚の空きスペースを利用した、季節やライフイベントを感じる面だし展示等、図書室を見て回りたくなる環境整備に努めた。 新刊本やおすすめの本を展示した特設コーナーを入口付近に設置し、利用促進を図った。 新刊コーナーを設け、見やすくすることで本を手にとってもらう機会を増やした。 新刊本やおすすめの本を展示した特設コーナーをカウンター付近に設置し、おすすめ本に紹介文を作成しポップをつけ展示しました。展示スペースを設け、大人、子ども、ヤングアダルトそれぞれにおすすめ本を選定し、掲示することで読書意欲の向上に努めた。 配本があった時に、ポスターを作成して掲示し、利用促進を図った。 展示スペースを、入って正面の目立つ位置に広く配置した。 大人、子どもそれぞれにお勧めの図書を選定し、図書室の見やすい場所に掲示することで、読書意欲の向上に努めた。 図書室入口近くに新刊コーナーを設置し、新しい本の紹介をした。また、おすすめの本についても隣のコーナーや1階ロビーにも展示して利用促進を図った。	今後も継続して行い、興味を惹く図書室づくりに努める。 今後も継続して特設コーナーを設置し、新刊本などを展示し、利用促進に努める。 今後も取組を実施し、利用促進に努めていく。 今後も継続して新刊本やおすすめの本を展示した特設コーナーを設置する。また、展示スペースに年代に合わせたおすすめ本を掲示し、読書意欲の向上に努める。 次年度も引き続き実施し、利用促進につなげていく。 次年度も引き続き選びやすい配架に努める。 来年度も継続しておすすめ図書を選定し、可能であれば1ヶ月おきに入れ替える。 今後も継続して特設コーナーを工夫し、利用促進に努める。	北公民館 南公民館 大戸公民館 一箕公民館 東公民館 湊公民館 北会津公民館 河東公民館	公民館	

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和5年度実施報告書

基本方針2 読書環境の整備・充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体
2 図書館・公民館等の整備・充実	子どもに親しまれる環境づくり	書架の飾り付けや案内サインにより、子どもに親しまれる環境をつくります。	小さい子が手に取り易いように目線を合わせて、低い位置に絵本の面展示を行い、楽しく本を選ぶような環境づくりを行った。	今後も、子どもがより利用しやすい環境整備に努めていく。	南公民館	公民館
			絵本、児童書を低い位置に展示し、子どもの目に止まりやすい環境をつくった。	今後も、子どもがより利用しやすい環境整備に努めていく。	大戸公民館	
会津図書館と公民館図書室の図書相互貸借(再掲)	会津図書館と公民館で所蔵する図書について相互に貸し借りをすることにより、図書の貸出・返却の利便性の向上を図ります。	公民館図書室に所蔵のない本について、利用者によりクエスト制度を紹介し、他館からの図書の貸出・返却の利便性の向上を図った。	絵本や児童書などを子どもの目に止まりやすい低い位置に展示するなど、小さな子どもでも本を選びやすい環境の整備に努めた。また、キッズスペースは継続して設置し、親子での利用を促進した。	今後も小さな子どもでも本を選びやすい環境の整備に努める。また、キッズスペースは継続して設置し、親子での利用を促進する。	一箕公民館	
			児童書を子どもの見やすい低位置に配置し、利用促進を図った。	来年度も継続し小さな子どもでも本を選びやすい環境の整備に努める。	湊公民館	
			絵本コーナーを設けるなど、小さな子どもでも本を選びやすい環境の整備に努め、キッズスペースは継続して設置し、親子での利用促進を図った。	絵本コーナーなど、小さな子どもでも本を選びやすい環境の整備に努める。キッズスペースは「学習スペース」へ変更する。	北会津公民館	
				次年度も公民館図書室に所蔵のない本について利用者によりクエスト制度を紹介し、他館からの図書の貸出・返却の利便性の向上を図る。	北公民館 南公民館 大戸公民館 一箕公民館 東公民館 湊公民館 河東公民館	公民館 会津図書館
3 保育所・認定こども園・幼稚園等における読書活動の推進	保育所・認定こども園・幼稚園等での取組					
	絵本コーナーの整備・充実	各保育室に絵本コーナーを設置し、毎年購入を行うことにより、多様な絵本に触れる機会や環境を作ります。	年齢に応じた絵本の他に、コーナーに多様なジャンルの絵本を設置した。 ・絵本の定期的な入れ替えと購入・補充、修繕と処分を継続して行った。 ・保護者向けの本(育児書・料理本等)も設置した。	・定期的な本の入替えと購入・補充、修繕と処分を継続する。 ・図書整理・修繕と共に、絵本を大切に扱う習慣を促す。 ・人気のある本は冊数を増やし、読みやすくする。 ・家庭からの提供絵本等も含め、幅広い絵本の整備をする。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 ほか
	子育て支援事業としての絵本コーナーの設置と充実	子育て支援事業の利用者(未就園児とその保護者)向けの絵本のコーナーを設置し、様々な本に触れる機会を提供します。	・常時、子育て支援利用者が貸出や活用できるようにした。 ・利用者の興味・関心を聞き取りやアンケート調査等で確認し、準備・対応をした。	・見だけでなく、利用者に向けての読み聞かせをする。 ・利用者の興味・関心を把握し、読み聞かせの効果等積極的に伝えていく。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 ほか
	各絵本コーナーの環境整備	ゆったりと読書活動ができるように、絵本コーナーに椅子を設けるなど、落ち着いた雰囲気づくりに取り組めます。	・親子で絵本が手に取りやすい展示にした。 ・各絵本コーナーが居心地よく落ち着ける環境になるよう整えた(畳、ソファ、マット、テーブルや椅子等の活用)。 ・お薦め絵本の掲示やポップの工夫を行った。	・送迎時に親子での読み聞かせに利用してもらえるよう、引き続き絵本コーナーの環境設定を定期的に見直す。 ・好みの本を手にとれるよう分類して配置し、探しやすい環境を整える。 ・色別シールの活用やジャンル毎に分類して配置し、子ども達が探しやすい、片付けしやすい環境を整える。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 ほか
	職員研修会の開催	職員研修会を開催し、読み聞かせや読書活動の重要性への理解を深めます。	・読み聞かせの実演や手法、絵本内容の精査等を研修し、スキルアップと共有を図った。 ・園内研修やクラス会議等を通して、絵本や読書活動の理解を深めた。 ・保育に活用した絵本の一覧表の作成した。 ・外部研修の定期的な絵本の研修に参加した。	・各クラス内での取組や研修会等での情報・報告を職員間で共有する。 ・外部講師により得られた共通理解を職員研修だけでなく、保護者研修にも検討する。 ・職員における環境設定のスキルアップとなる機会を設ける。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 ほか
4 学校図書館の整備・充実	学校での取組					
	学校図書の蔵書の充実・整備	学校図書館図書標準未達成の学校について、蔵書の充実を図ります。 また、蔵書の除籍(廃棄)や図書の購入を適正に行います。	年度当初に、学校図書館図書標準未達成の学校について、購入費用を重点的に配分した。 3月末までに、蔵書数調べを実施し、各校の蔵書数や廃棄状況等を把握した。	R5年度末に実施した蔵書数調べで把握した標準冊数の達成状況と、R6年度の学級数を踏まえ、年度開始時に不足冊数等を各校へ通知し、全学校の標準冊数の達成に向け、各校の意識を高めていく。 また、学校図書館図書標準未達成の学校について、図書購入経費を重点的に配分する。	教育総務課	教育総務課 小学校・中学校 義務教育学校 会津図書館 学校図書館ボランティア
			蔵書の除籍(廃棄)や図書の購入について、学校図書館支援員との連携を図りながら、年間を通じて計画的に進めるように各市立学校に周知した。	今後も大量の除籍の場合は教育総務課と連携して進め、図書の入替を進めていく。	学校教育課	
	学校図書館及び学級文庫の整備・充実	児童生徒が活用しやすい学校図書館及び学級文庫を目指し、施設の利用環境を整えます。	各教員と学校図書館担当者、学校図書館支援員の連携及び情報交換を活かした図書の整備・充実を図った。	教員と学校図書館担当者と学校図書館支援員の打合せや学校図書館支援員への依頼シートの活用などを呼びかけ、学級文庫のより一層の整備・充実を図っていく。	学校教育課	学校教育課 小学校・中学校 義務教育学校 会津図書館
「心の居場所」としての学校図書館の整備と活用	学校図書館が「心の居場所」としての機能を果たせるように、みんなが「落ち着いて過ごせる場所」になるための整備と活用方法の工夫を図ります。	休み時間等も含めた全ての教育活動を通じて、児童生徒が主体的に読書に親しんだり、静かに心を休めたりできる学校図書館づくりをした。	落ち着いた環境作り、温かい声かけを継続していただくよう、図書館支援員連絡会を通じて、図書館支援員に呼びかけていく。	学校教育課	学校教育課 小学校 中学校 義務教育学校	

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和5年度実施報告書

基本方針2 読書環境の整備・充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体
4 学校図書館の整備・充実	学校図書館ボランティアの養成(学校図書館ボランティアとの協働)	会津図書館において、学校図書館に必要な基礎的な知識及び技術を養成する「学校図書館ボランティア養成講座」を開催します。 また、学校においては、上記講座で学んだボランティアと協働し、学校図書館の整備・充実を図ります。	全ての市立学校と地区公民館へ受講希望を募り、学校図書館ボランティアのための基礎的な内容を中心に、「学校図書館ボランティア養成講座」を開催した。 開催日:6月16日(金)、6月22日(木)、6月23日(金) 受講人数:14名 参加校数・公民館数:7校(小学校:6校、中学校1校)、公民館1館 各市立学校の実態に応じて、「学校図書館ボランティア養成講座」を受講した図書館ボランティアの有効活用を図った。	全ての市立学校と地区公民館へ受講希望を募り、学校図書館ボランティアのための基礎的な内容を中心に、「学校図書館ボランティア養成講座」を開催していく。 「学校図書館ボランティア養成講座」について各学校を通じ、図書館ボランティアへの周知を徹底していく。	会津図書館	会津図書館 学校教育課 小学校 中学校 義務教育学校
	学校図書館支援員の配置	教育委員会(学校教育課)は、市内全小中学校へ学校図書館支援員を配置し、読書に親しむ児童生徒の育成や図書館教育支援(授業で活用する図書整備や情報提供等)を行います。 また、小・中学校では、学校図書館支援員と連携し、学校図書館の整備・充実を図ります。 併せて、学校図書館支援員の配置拡充を図ります。	定期的な連絡会における学校図書館支援員相互の情報交換や、会津図書館奉仕員からの指導・助言、巡回訪問等を活かすとともに、学校図書館支援員の効果的な連携のあり方についても検討しながら、全市立学校の学校図書館のスタンダード化を進めた。	学校としての図書館経営の方針について、教員と学校図書館支援員が共有する機会を十分に確保し、全校体制としての読書推進となるよう指導助言していく。特に授業で活用する図書整備や情報共有が進むよう促していく。	学校教育課	学校教育課 小学校 中学校 義務教育学校
	会津図書館との連携による学校図書館の整備	会津図書館奉仕員の小・中学校図書館巡回訪問を活用し、より良い学校図書館の環境づくりを進めます。	巡回訪問を活用し、会津図書館奉仕員と学校図書館担当者、学校図書館支援員の連携強化を図った。	巡回訪問の際に、会津図書館奉仕員と学校図書館担当者、学校図書館支援員が相談できるような時間を設定していく。	学校教育課	小学校 中学校 義務教育学校 会津図書館
	会津図書館奉仕員と学校図書館支援員との相談体制の充実(再掲)	定期的な連絡会の開催を通して、学校図書館の環境づくりを推進します。 また、会津図書館奉仕員から、学校図書館の整備に関し、専門的な見地からの指導・助言を行います。	定期的な連絡会における学校図書館支援員の協議や各実践等について、会津図書館奉仕員から指導・助言を受け、学校図書館支援員のスキルアップ等を図り、学校図書館の一層の充実につなげた。	定期的な振り返りの会において、会津図書館奉仕員からの指導助言を受ける場を設定していく。各学校に対して会津図書館奉仕員へ随時相談できることを周知していく。	学校教育課	学校教育課 会津図書館
	「読み聞かせ講座」受講の働きかけ	保護者や地域の方に「読み聞かせ講座」受講を働きかけ、児童生徒の読書活動への参加を促します。	各市立学校を通じて、保護者に読み聞かせを中心としたボランティア活動に対する理解や協力を図り、案内文書等により「読み聞かせ講座」受講について保護者に周知した。	読書ボランティアの募集の際に、「読み聞かせ講座」を紹介するなどして、受講を促していく。	学校教育課	学校教育課 会津図書館
	支援を必要とする子どもへの取組					
5 支援を必要とする子どもの読書環境の整備・充実	体験を伴う図書の充実	しかけ絵本や布絵本等の触る感覚を楽しむ絵本の充実を図ります。	しかけ絵本について、積極的な購入と寄贈受入を図った。 購入冊数:24冊 寄贈冊数:4冊	しかけ絵本や布絵本等について、積極的な購入に努める。	会津図書館	会津図書館
	様々な言語で書かれた図書の充実	点字図書や録音図書、外国語で書かれた本などの充実を図ります。	点字図書や録音図書、外国語で書かれた本の積極的な購入を図った。 購入冊数:点字図書1冊、外国語で書かれた図書 英語4冊	点字図書や録音図書、外国語で書かれた本の積極的な購入に努める。	会津図書館	会津図書館
	マルチメディアデジター図書の導入	視覚障がいや学習障がい、発達障がい等のある子どもも利用できるよう、マルチメディアデジター図書の導入を図ります。	伊藤忠財団より受け入れた「わいわい文庫」のほか、「多言語電子絵本文庫(バイリンガル版)」の登録を行った。	引き続きマルチメディアデジター図書を受け入れし、図書館資料として登録を行っていく。	会津図書館	会津図書館
	ユニバーサルブックコーナーの設置・充実	さわる絵本や聞く絵本、誰にでもわかりやすく読める本を集めた「ユニバーサルブックコーナー」を設け、図書の充実を図ります。	対象の図書を購入・受け入れし、ユニバーサルブックコーナーの充実を努めた。	対象の図書を購入・受け入れし、ユニバーサルブックコーナーの充実を努めていく。	会津図書館	会津図書館
	移動図書館(あいづね号)の運行(再掲)	遠隔地の小学校や特別支援学校へ月1回移動図書館を運行して児童生徒に図書を貸出することにより、読書の機会を提供します。	学校と連携し、移動図書館のスムーズな運行に努め、読書機会を提供した。 運行した学校数:8校(小学校6校、特別支援学校2校) 貸出冊数5,954冊	学校と連携し、移動図書館のスムーズな運行に努め、読書機会を提供する。	会津図書館	会津図書館 小学校 義務教育学校 特別支援学校 ほか
	外国語による利用案内の作成	日本語以外を母国語とする子どもに向けた会津図書館の利用案内を作成します。	作成した英語版の子ども向け利用案内について、継続して館内で配付を行った。	引き続き、英語版の子ども向け利用案内をこどもとしょかん内で配付していく。	会津図書館	会津図書館 国際交流関係団体
	読書に集中できる環境づくり	保育室や園内の一面を囲うなど、落ち着いた雰囲気の中で読書活動ができるよう環境づくりに取り組みます。	・個々の個性や特性を把握し、支援内容や方法を検討・共有した。(空間確保、利用時間の個別化、視覚・聴覚の情報制限等) ・ゆったりとできる環境を設けた。 ・五感で楽しめる絵本を用意したり、常に絵本が手に取れるようにして、好みの絵本を好きな時に楽しめるようにした。	・個性や特性・成長や体調の変化に応じた支援を継続して実施する。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 ほか
障がいのある子どもに対する「読み聞かせ」等の実施に向けた人材育成	障がい児通所施設等での「読み聞かせ」や「絵本相談会」の実施に向けて、職員向けの研修の機会を設けます。	関係機関・団体主催の研修や参考資料の情報収集を行ったが、今年度は研修機会を設けることは出来なかった。	引き続き、関係機関・団体主催の読み聞かせ研修等を受講し、職員のスキルアップを図っていく。	会津図書館	会津図書館	

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和5年度実施報告書

基本方針3 読書活動についての理解の促進

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体
1 広報・啓発	広報紙等による広報・啓発					
	広報紙の発行・配付	「こどもとしょかんだより」「図書館だより」「移動図書館だより」の定期的な発行・配布により、図書館のイベント、新刊図書・おすすめの本等を広報します。	「こどもとしょかんだより」と「図書館だより」を4・7・10・1月に、「移動図書館だより」を7・11・3月に発行し、図書館のイベントや新刊等の広報を行った。(再掲)	「こどもとしょかんだより」「図書館だより」「移動図書館だより」を定期的に発行し、図書館のイベントや新刊等を広報していく。	会津図書館	会津図書館
		各「公民館だより」の定期的な発行・配布により、新刊図書・おすすめの本等を広報します。	高野・町北地区へ配布している広報紙「北公民館だより」に図書コーナーの紹介や新刊情報を掲載し、周知した。(再掲)	引き続き広報紙への新刊本案内を行い、図書情報の周知を図っていく。	北公民館	公民館
			南公民館だより「南風」に新刊本の紹介や利用案内を掲載する予定だったが、紙面の都合で掲載できなかった。	次年度より、南公民館だより「南風」や「門田地区地域行事一覧表」に新刊本の紹介や利用案内を掲載し、利用促進に繋げていく。	南公民館	
			大戸公民館報「大戸岳」に、図書コーナーの紹介や、新刊本の案内を掲載した。	今後も新刊情報掲載を継続し、利用促進を図っていく。	大戸公民館	
			一箕地区内への「公民館だより」の回覧及び館内掲示・配布、一箕地区小中学校への「図書室だより(小学生版・中学生版)」の配布により公民館図書室の紹介や新刊本、おすすめの本等の情報提供を行った。また、「読書ノート」「読書カード」を作成し、利用者の読書活動をより豊かにすることに努めた。	引き続き、一箕地区内への「公民館だより」や一箕地区小中学校への「図書室だより」に公民館図書室の紹介や新刊本、おすすめの本の案内等を掲載し、図書情報の周知を図っていく。また、「読書ノート」「読書カード」を作成し、利用者の読書活動をより豊かにすることに努める。	一箕公民館	
			公民館だより「湊のくに」に図書コーナーの紹介や新刊本の案内を掲載し、図書利用の促進を図った。(再掲)	随時、新刊本案内を掲載し、今後も継続した利用促進に努める。	湊公民館	
			公民館だより「びかりん通信」を活用し、新刊本の案内などを掲載し地域住民の利用促進を図った。	今後も新刊の掲載を継続し、利用促進を図る。	北会津公民館	
			年4回発行した「河公だより」を活用し、地域住民への情報提供を行った。(再掲)	今後も新刊の掲載を継続し、利用促進を図っていく。	河東公民館	
	読書関連事業の周知	関係機関が障がい児向けに行っている読書イベント等について、障がい児支援施設へ周知を図ります。	関係機関からの情報はなかったため、障がい児支援施設への広報活動はなかった。	読書イベント等の情報があつた際は適宜障がい児支援施設へ広報活動を行う。	子ども家庭課	子ども家庭課 障がい児支援施設
新小学1年生に対する図書館案内の配付	就学時前健診時の家庭教育講座を通じて図書館の利用案内を配布し、新小学1年生の保護者に対し図書館の利用や「家読」について広報します。	家庭教育講座において、保護者に対する図書館の利用や「家読」についての案内を配布いただいた。	家庭教育講座において、保護者に対する図書館の利用や「家読」についての案内を配布いただく。	会津図書館	会津図書館 学校教育課	
ホームページやSNSによる情報発信	会津図書館ホームページやツイッターにおいて、図書館のイベントや展示等の情報、公民館図書室の情報を発信します。	会津図書館のイベントや展示、ブックリストや広報紙の情報をホームページやツイッターで発信した。 公民館図書室について、会津図書館ホームページやツイッターへの掲載依頼をし、地域の図書室を知らせる取り組みの実施には至らなかった。	引き続き、会津図書館のイベントや展示、ブックリストや広報紙の情報をホームページやツイッターで発信する。 会津図書館による公民館図書室巡回訪問等を地域の図書室を知らせる機会として活用し、会津図書館ホームページやツイッターへの掲載依頼を行い、利用促進に繋げていく。	会津図書館 公民館	会津図書館 公民館	
「家読(うちどく)」の広報啓発	「家読のススメ」のチラシ発行や、図書館だより等へ「家読」の記事やおすすめの本を掲載することで、「家読」の意義や楽しさについて啓発を図ります。	3月に「家読のススメ」第11号を発行し、市内小学校・義務教育学校(前期課程)・会津支援学校・聴覚支援学校会津校、障がい児通所施設へ配布し、あわせて、こどもとしょかんだより「家読のススメ」コーナーにて3月に紹介絵本を展示した。	「家読のススメ」第12号を発行・配付し、家読の啓発を図っていく。	会津図書館	会津図書館	
思考力や表現力を養う読書活動の推進(再掲)	ブックトークやビブリオバトル、図書館を使った調べる学習等、思考力や表現力を養う読書活動を推進します。	ビブリオバトル、ブックトーク、図書館を使った調べる学習等の図書に関わる活動について、教員には学校教育課便り等で周知をし、児童生徒や保護者には学校便り等で情報提供を行い、児童生徒の意欲の喚起を図った。 ビブリオバトルについて、中高生の参加を促すため、図書館だよりやホームページ、SNSなどを活用し広報したほか、湊小学校で5・6年生を対象に出前講座を行った。 会津ビブリオバトルで発表された本やティーンズコーナーについての紹介をまとめたリストを中学校へ配付した。	会津図書館などからの読書活動に関わる取組の文書に積極的な活用を促す対内文を添付するとともに、学校教育課だより等で周知していく。 ビブリオバトルへの中高生の参加を促す広報について、学校と連携して取り組んでいく。 出前講座の対象を小学校高学年からとし、講座活用を促す。	学校教育課 会津図書館	小学校・中学校 義務教育学校 会津図書館	

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和5年度実施報告書

基本方針3 読書活動についての理解の促進

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体
1 広報・啓発	園だよりやクラスだよりでの広報	在園児や子育て支援事業利用の保護者に向けて定期的に「お便り」を発行し、絵本の紹介や、読み聞かせの重要性を伝えて読書活動を推進します。	・ICTシステムの活用や、定期的な各種おたよりの掲示で絵本の紹介(人気のある絵本、年齢に合う絵本、保育士のお薦め絵本等)を行い、読書活動を推進した。 ・図書だより等の発行回数を増やし、読み聞かせの重要性を伝えた。 ・園での読み聞かせの様子を写真にし、掲示板等で発信した。	・クラスのお知らせボードを利用し、毎日の読み聞かせを楽しんでいる様子等を継続して伝える。 ・読み聞かせの様子・図鑑や絵本を見ている写真と一緒に、その時の会話等をおたよりやICTシステムで発信し、関心を促していく。 ・アンケートを実施し家庭でのエピソードや本の内容を載せ、図書だより等の発行回数を増やす。 ・推薦本・人気絵本の理由等の紹介や絵本から展開した遊びの紹介、絵本の取り入れ方、読み聞かせの重要性を継続してわかりやすく伝えていく。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 ほか
	専門的知識を持った職員や講師による読書活動の大切さの広報・啓発	保護者説明会や子育てセミナー等で、保護者に対し、家庭における読書活動の大切さを伝えます。	・保護者の来園時(クラス懇談会・保育参観・保護者会研修会等)に、家庭における読書活動の大切さやノーメディアの大切さを知らせ、親子時間の使い方として絵本の活用を薦めた。	・保育参観や子育て支援センターでの絵本講座・保護者説明会・懇談会・保護者会等を通して、読み聞かせの良い効果(情緒の安定・感受性や想像力の発達、新たな発見や気付きへの展開・親子共遊の楽しみ、自然に文字に触れられる等)を伝え、コミュニケーションツールとしてや親子の時間の使い方として、絵本の活用を継続的に勧める。 ・絵本を活用したノーメディアデーの過ごし方等を提案し、積極的な絵本の貸出にもつなげる。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 ほか
	「メディアコントロール週間」の実施(再掲)	市立学校において、中学校区ごとに「メディアコントロール週間」を実施し、減らしたメディアの時間を活用して、家庭で読書に親しむ「家読(うちどく)」を奨励します。	各学校への文書や会議等により、「メディアコントロール週間」の活用や休日の過ごし方においての「家読(うちどく)」を推奨する。また、小中連携推進会議等での共通理解をさらに図り、中学校区での取組の活性化を促した。	校長会、小中連携推進会議等において、「メディアコントロール週間」と家読の連携を推奨していく。好事例について学校教育課だよりを通じて周知していく。	学校教育課	小学校 中学校 義務教育学校
	「図書館を使った調べる学習コンクール」作品の展示	「会津図書館を使った調べる学習コンクール」受賞作品の複製を、年に2回(7～9月、3月)会津図書館内の「こどもとしょかん」で展示し、図書館の資料を活用した「調べる学習」の取組を広報・周知します。	7～9月に会津図書館内のこどもとしょかんにて、前年度の「会津図書館を使った調べる学習コンクール」受賞作品及び全国コンクール受賞作品の複製を展示し、コンクールの啓発を行った。また、3月には今年度の「会津図書館を使った調べる学習コンクール」受賞作品の複製の展示を行った。	7～9月に「こどもとしょかん」にて、前年度の「会津図書館を使った調べる学習コンクール」受賞作品及び全国コンクール受賞作品の複製の展示を行う。また、当年度の受賞作品の複製については、3月から、全国コンクールの結果が発表される1月に時期を変更して展示を行う。	会津図書館	会津図書館 小学校 義務教育学校
	「こどもの読書週間」(4月23日～5月12日)関連イベントの開催					
「ライブリックシアター」の開催	会津図書館で所蔵する子ども向けの映像作品を會津稲古堂多目的ホールで上映し、「こどもの読書週間」の周知と子どもの読書活動についての理解の促進を図ります。	4月のライブリックシアターにおいて、子ども向け映像作品「神在月のこども」の上映を行い、会津図書館内の「こどもとしょかん」にて関連展示“にほんの神話・せかいの神話”を行った。 開催日:4月29日(土) 参加人数:22名(こども4名・大人18名)	4月27日開催のライブリックシアターにおいて、子ども向け映像作品「ロイヤル・コーギー」の上映を行い、会津図書館内の「こどもとしょかん」にて関連展示を行う。	会津図書館	会津図書館	

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)
令和5年度指標(数値目標)実績値

	項目	現況値 (令和元年度)	実績値 (令和4年度)	実績値 (令和5年度)	目標値 (令和7年度)	備考	担当課
基本方針1	「0歳からの絵本スタート」の実施割合	61%	—	—	70%	会津図書館アンケート結果による	会津図書館
	「読み聞かせ」の実施割合 年中園児保護者	87%	—	—	95%	会津図書館アンケート結果による	会津図書館
	「家読(うちどく)」の実施割合 小学2年生保護者	47%	—	—	60%	会津図書館アンケート結果による	会津図書館
	「家読(うちどく)」の実施割合 中学2年生保護者	26%	—	—	40%	会津図書館アンケート結果による	会津図書館
	読書(読み聞かせ)をした家庭の割合 (障がいのある子どもの家庭において)	32%	—	—	60%	会津図書館アンケート結果による	会津図書館
	こども(18歳まで)の登録者割合	49.9%	51.9%	53.7%	52%	会津若松市のこどもの登録者数/人口	会津図書館
	児童書の貸出冊数	161,261冊	142,822冊	139,046冊	170,000冊	会津図書館における貸出冊数	会津図書館
	中高生への貸出冊数	15,748冊	11,467冊	10,818冊	20,000冊	会津図書館における貸出冊数	会津図書館
	こども(18歳まで)の年間利用人数	722人	497人	618人	930人	地区公民館及び神指分館においての合計	公民館
	放課後子ども教室事業で 「読み聞かせ」等を取り入れた回数	24回	21回	19回	35回	地区公民館及び神指分館においての合計	公民館
	小中学生の1か月間の平均読書冊数	小学生 9.7冊 中学生 2.5冊	小学生 11.8冊 中学生 2.6冊	小学生 11.3冊 中学生 2.4冊	小学生 14.0冊 中学生 4.2冊	市教育委員会資料による (義務教育学校前期課程を小学生、義務教育学校後期課程を中学生に含む)	学校教育課

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)
令和5年度指標(数値目標)実績値

	項目	現況値 (令和元年度)	実績値 (令和4年度)	実績値 (令和5年度)	目標値 (令和7年度)	備考	担当課
基本方針2	マルチメディアデジター図書及び再生機器の導入	機器 0台 図書 0点	機器 0台 図書 15点	機器 1台 図書 22点	機器 1台 図書 30点		会津図書館
	学校図書館図書標準を達成している学校数	小学校 19/19 中学校 9/11	小学校 19/19 中学校 9/11	小学校 19/19 中学校 10/11	小学校 19/19 中学校 11/11	市教育委員会資料による (義務教育学校前期課程を小学校、義務教育学校後期課程を中学校に含む)	教育総務課
	図書館ボランティアが参画している学校数	小学校 17/19 中学校 6/11	小学校 14 /19 中学校 5 /11	小学校 14 /19 中学校 5 /11	小学校 19/19 中学校 9/11	市教育委員会資料による (義務教育学校前期課程を小学校、義務教育学校後期課程を中学校に含む)	学校教育課
基本方針3	お便りによる読書活動啓発を1年間に4回以上実施した園の割合	47%	56%	66%	75%	対象は、市内全ての保育所12か所、認定こども園18か所、幼稚園2か所 (R4年度、1施設が保育所からこども園に変更。)	こども保育課

※備考欄に「会津図書館アンケート結果による数値」とある指標については、令和6年度に実施するアンケートの数値が、最終目標値に対する実績値となる。